

但馬の青少年

令和5年3月
但馬青少年本部だより第62号
編集・発行

但馬青少年本部

〒668-0025 豊岡市幸町7-11
但馬県民局地域政策室協働推進課内
TEL 0796-26-3648
FAX 0796-23-1476



「香住三番叟」舞を披露する中学生 P4に紹介記事



「寄り添い」「支え合い」 地域ぐるみの青少年育成を

但馬青少年本部長
石田 俊一

雪化粧の自宅の小さな庭に、一人輝いていた蠟梅の黄色い花もやがて終焉を迎え、機を待っていた椿や梅そして桜の枝先の蕾が輝いています。やはり生命力を感じる一番の季節は「春」です。「生命力」を思うと、今のコロナ禍のウィルスの蔓延はまさに人と社会の生命力、生きるエネルギーを押し殺してしまう辛い災厄と感じます。三密を避ける生活。それは私たちに最も大切な「寄り添うこと」「支え合うこと」「集うこと」を否定する生活です。一日も早くこの災厄から解放されることを祈るばかりです。

但馬青少年本部の中心的な事業に「中学生からのメッセージ～私の主張～」がありますが、2年続けて開催できず、今年も危ぶまれましたが、8月20日いろいろな制限や運営面に大変なご苦勞をいただき、皆さんが

一堂に会することが出来ました。6名のメッセージは、中学生としての課題意識をもち、その課題改善に向けて自分はどう生きるかの決意表明です。感銘しました。さらに代表の新温泉町立夢が丘中学校の松井瞬さんは「少年の主張兵庫県大会」で最優秀賞を受賞しました。私にとっても最高の喜びです。今一つは10月29日「第8回山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会兼第32回但馬小学生駅伝競走大会」です。3府県110Kmエリアの34校34チーム、児童選手256名の奥神鍋高原コースでの大会です。但馬ならではの恵まれた環境で、広いエリアから集まった小学生が一堂に会しゴールを目指す懸命な姿に、私は毎回感動をもらいます。大会運営の皆さま本当にご苦勞様でした。

昭和40年代に発足した青少年育成国民運動・県民運動は、家庭と社会の後継者育成運動として受け継がれていますが、目を転じると今「社会の少子化」の課題が深刻になっています。婚姻数、出生数の減少はもちろん、家庭の維持が困難な状況が身近にもあります。私は「今家庭と社会に為すべきことは…」を自問し続けています。

山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会

10月29日(土) 奥神鍋高原周辺駅伝コース(豊岡市日高町山田)にて、第8回山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会兼第32回但馬小学生駅伝競走大会を開催しました。この大会は長距離走を通して個人の心身を鍛えるとともに、1本のタスキを繋ぎながらゴールを目指すなかで、仲間意識の醸成を図り、市町や府県を越えた小学生同士の交流を目的としています。今年度は、但馬地域、京都府京丹後市及び鳥取県岩美町から、合わせて34チーム256名の小学生が参加しました。

当日は、天候にも恵まれ、さわやかな秋空のもと、家族や先生方の熱い声援を受け、チームメイトと励まし合いながら重ねた日々の練習の成果を発揮し、タスキを繋ぐため心を一つにして最後まで走り抜きました。

順位	タイム	チーム名
1位	29'31"	豊岡市立八条小学校
2位	29'32"	豊岡市立五荘小学校
3位	29'36"	豊岡市立豊岡小学校
4位	29'57"	養父市立関宮学園
5位	30'20"	豊岡市立神美小学校
6位	30'26"	豊岡市立新田小学校
7位	30'30"	豊岡市立田鶴野小学校
8位	31'21"	養父市立八鹿小学校



但馬中学生からのメッセージ

～私の主張 2022～

8月20日(土) コロナ禍のため、昨年、一昨年と作文審査だけでしたが、今年は3年ぶりに但馬文教府にて弁論大会を開催しました。但馬管内6ブロックの代表が日常生活や団体活動等の体験を通して、考えていること、感じていることや未来への希望、提案などを主張しました。

夢が丘中学校の松井瞬さんが最優秀賞の但馬青少年本部長賞を受賞。「見た目問題」と題し、体のあざ、形、麻痺、欠損等による差別や偏見について、自分もその一人だと打ち明け、この問題の解決に向けて、私達一人ひとりが違う人間なのだと認めることが大切だと語り、多様性が認められる社会の実現を願い、それを支える決意を語ってくれました。松井さんは但馬代表として、9月24日(土)に開催された県大会に出場し、みごと最優秀賞に輝きました。



○但馬青少年本部長賞(最優秀賞)

「見た目問題」

新温泉町立夢が丘中学校 3年 松井 瞬

○但馬中学校長会長賞(優秀賞)

「伝統の担い手として」

豊岡市立竹野中学校 3年 山本 美結

「校則は人権侵害？」

養父市立養父中学校 2年 吉井 水杜

○奨励賞

「明るい世界」

朝来市立生野中学校 3年 小原 岳士

「私の宝物」

豊岡市立日高西中学校 3年 岸田 歩花

「努力と挑戦」

豊岡市立豊岡南中学校 3年 尾上 遥香



但馬青少年本部長表彰

地域で日常、地道にしかも他の模範となるような活動を進めている青少年、青少年指導者及び青少年団体、グループ等を表彰しています。今年度は11月25日（金）に但馬文教府にて表彰式を行いました。

平成7年度から実施しており、これまで青少年、青少年指導者の部63名、青少年団体・グループの部75団体が受賞。令和4年度の受賞者・団体は、次のとおりです。
※敬称は省略しています。

◆ 青少年、青少年指導者の部(2名) ◆

ガールスカウト活動 友田 節子(豊岡市)



平成元年ガールスカウト兵庫県第82団発団から11年間、初代団委員長として、日高町を拠点とする地域に根差したスカウト活動に多大な貢献をした。「日高町にガールスカウトの団を」と発団に力を注ぎ、少女たち自らが地域に役立つ活動を主体的に計画、実行できるよう支えてきた。

平成12年からはリーダーとして、但馬のガールスカウト活動の発展に尽力している。

ガールスカウト活動 澤井 千鶴子(豊岡市)



平成9年ガールスカウト兵庫県第82団に入団。平成11年から1年間副団委員長を務めた後、平成12年から21年間、団委員長として日高町全域へガールスカウト活動を展開した。入団式やフライアップ式の会場に、各地区のコミュニティーセンターを巡回使用して開催する等、ガールスカウトの周知に多大な貢献をした。

現在は団のリーダーと但馬地区協議会会長を兼務しながら、但馬の少女の健全育成に努めている。

◆ 青少年団体・グループ等の部(1団体) ◆

スポーツ(野球) 養父市立八鹿青溪中学校野球部(養父市)

コロナ禍で活動制限があるなか、令和3年度第55回兵庫県中学校軟式野球新人大会にて優勝し、続く第14回近畿少年秋季軟式野球大会では第3位という優秀な成績を収めている。

真摯に練習に取り組み、令和4年3月には全国大会である文部科学大臣杯第13回全日本少年春季軟式野球大会に出場した。この輝かしい活躍は、但馬地域の青少年に大きな影響を与えている。



青少年を守り育てるスクラム運動の推進

青少年を取り巻く環境浄化に向けて、今年度は7月に豊岡北中学校区、和田山中学校区、浜坂中学校区で警察、小中学校PTA、市町青少年健全育成担当者と合同で有害環境実態調査を実施しました。青少年愛護条例に基づいて実際に町内の各店舗を調査していきました。多くの人に条例を知



スクラム会議

てもらおうこと、青少年を取り巻く環境への関心を持ってもらい主体的に関わってもらおうことをお願いしました。



合同調査

また、青少年育成関係団体（26団体）とともに、「但馬地域スクラム会議」を11月25日（金）但馬文教府にて開催し、青少年の健全育成に向けた取組について話し合いました。

兵庫県青少年愛護条例を知っていますか？

この条例は、◇青少年の健全な育成を図ること、◇青少年の健全な育成を阻害するおそれのある行為から青少年を保護することを目的としています。（第1条）

県、市町、県民、保護者及び事業者が、相互に協力及び連携し、青少年にとって良好な社会環境の整備を図るものです。（第8条）

例えば、著しく性的感情を刺激したり、粗暴性又は残忍性を助長したりするなど青少年の健全育成を阻害すると認められる図書類等は、見せ、読ませ、又聞かせることがないように努めなければなりません。（第9条）

「一般雑誌」等として流通している図書の中にも、青少年にとって不適切な内容の雑誌が存在します。このような雑誌等を青少年に販売したり、読ませたりしないよう努めてください。

「放課後プレーパーク」

放課後プレーパークが養父市に誕生して20年、現在は関宮学園近くの公園と大屋小学校で月に2回ずつ実施しています。校区が広く、子どもが自分の力で遊びに行ける範囲に遊び場も友達も少ないという地域事情に対応する、放課後の居場所です。

子どもたちは、木工や廃材工作、また、それらで作ったものを道具とした遊びなど、自由な発想から生まれる遊びを展開していきます。スタッフには、職員のほかに地区内の大人が関わり、時には高校生や若い世代のボランティアが参加することもあります。多世代で子どもの育ちを見守るプレーパークがふるさとへの思いを育む起点になることを願って、今後も活動を続けていきます。



青少年育成団体の取組

「伝統芸能 香住三番叟」

香住三番叟保存会実行委員長 松岡 大悟

香美町香住自治区に伝承されている香住三番叟は、室町時代から伝承されていると伝えられ、毎年10月5日の香住神社秋季例大祭では、その芸が奉納されます。踏子と呼ばれる黒木丈(くろきじょう)・翁(おきな)・千歳(せんざい)の3役は毎年、自治区内中学1年生の男子3人が務めます。芸を伝承している実行委員会は経験者を主として20代から60代の約20名で構成されており、毎年8月下旬から奉納までの約40日間、每晚踏子へ芸を教え、唄いや篠笛、小鼓の稽古に励みます。全国的な社会課題である少子高齢化が進み地域コミュニティも希薄になっていく状況下で、伝統芸能がそのコミュニティを育み、多世代交流に繋がっている貴重な活動だと思います。今の世代を繋ぎ、次世代まで継承する事は、古くからその地域を形成してきた風土・文化の力だと思い、今後も活動していきます。



但馬青少年本部構成団体の活動

こころ豊かな人づくり500人委員会但馬OB会

「子育て・青少年育成を中心に、地域・まちづくりに参画」

こんにちは「こころ豊かな人づくり500人委員会但馬OB会」です。但馬県民局管内で青少年の健全育成を目的にパルーンアート、折り紙、風車づくり等の活動をしております。近年はコロナ禍で活動が中々出来ない状況ですが、今年度は7月の「親子フェスタ in 但馬文教府」と11月の「但馬まるごと感動市・食の祭典 in あさご」に参画しました。また、竹野クリーン作戦への参加、自主研修やまちの子育てアドバイザー事業として紙芝居、絵本の読み聞かせ、ダンス等を行っています。現在の会員数は124名ですが、昨年の16期で500人委員育成事業が終了となり、新しいOB会員が増えることがなくなりました。会員の高齢化が心配ですが、子どもたちの笑顔を楽しむにみんな頑張っています。



特色ある学校の取組

豊岡市立新田小学校

「広がれ！新田魂！～笑顔、全力、思いやり～」

本校は、平成16年の台風23号の水害で1階が浸かるなど大きな被害が出ましたが、大勢のボランティアの方々がきれいに片付けてくださいました。そこで、今度は私たちが被災地を助け、元気づけることをしたいと、毎年、児童会が集めた募金と6年生が作ったオリジナルTシャツの販売収益の一部を被災地に寄付しています。また、毎年、運動会の「5・6年ダンス」ではオリジナルTシャツを着て、6年生が創作したダンスを助けていただいた方へ感謝の気持ちと被災地へ元気を届けようと全力で踊っています。Tシャツに刻まれた「NITTA SOUL give smile for Japan」のとおり、笑顔いっぱいの熱い心を込めたダンスがよき伝統になっています。



新温泉町立夢が丘中学校

「ふるさとに学び、ふるさとを考え、ふるさとに発信する」

本校では、「ふるさとを愛し、心豊かに、挑戦し続ける生徒の育成」を目指し、学校をあげて、ふるさと学習に取り組んでいます。ふるさと学習では、地域で活躍されている方を講師として学校へ招いたり、生徒が実際に地域を歩きながらその魅力を発見する体験学習を進めています。

本年度はこれらの学びをもとに、生徒がふるさとの将来について考えを深め、意見をまとめています。そして、その取組を「夢が丘からの眺望」と題して、日本海新聞に寄稿連載し、地域の方に自分たちの考えや思いを届けています。

本校はこのような取組を通して、生徒のふるさとへ対する愛着や誇りを醸成し、地域を支える次世代の養成に取り組んでいます。



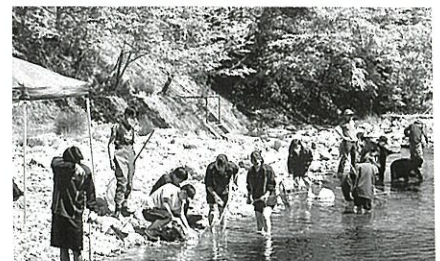
兵庫県立和田山高等学校

「豊かな自然を後世へ ～『朝来市淡水魚図鑑』作成～」

朝来市（和田山・山東地域）の河川で見られる魚類を網羅的にまとめた文献や図鑑は今まで作られていませんでした。そこで、現在の朝来市の豊かな自然を後世へ伝え、保全していくために、本校の3年次生が「総合的な探究の時間」の自然農学講座において、グループで図鑑作成を手掛けることにしました。令和2年度から、毎年河川調査を行うと共に、地元のアマチュア研究者からも情報を収集しました。希少種のナガレホトケドジョウなど全22種のイラストや外見の特徴、地元での呼称、繁殖方法などを解説しています。また、朝来市で捕獲できる魚が一目でわかる見分け方や分布図も添えています。地元ならではの情報も掲載し、幅広い年代の方の手に取ってもらえる図鑑を作成することができました。

今後は、この図鑑のアップデートと共に、地元の両生類や昆虫類のデータをまとめて図鑑の作成を行う予定です。

どうぞご期待ください。



賛助会入会のお願い

但馬青少年本部では、21世紀の但馬を担う青少年の健全育成を目的とし、山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会、但馬中学生からのメッセージや但馬青少年本部長表彰など各種事業を企画・実施しています。これらの事業は、活動趣旨にご賛同いただいた方からの賛助会費によって運営されています。当本部賛助会にご加入いただき、ご支援くださいますようお願いいたします。

寄附金制度

- 個人会員の場合 ▶ 2,000円を超える賛助会費は所得税の寄附金控除を受けることができます。
- 団体会員の場合 ▶ 特定公益増進法人に対する寄附金として、一般の寄附金とは別枠で損金算入されます。



兵庫県立円山川公苑美術館・
兵庫県立兎和野高原野外教育センター・
兵庫県立美術館・神戸市立博物館 等
17施設の観覧料等の割引
が受けられます。



個人 年間1口 2,000円
団体 年間1口 10,000円



但馬青少年本部までご連絡ください。
(ご連絡後、振込用紙を送付させていただきます。)
☎0796-26-3648

青少年活動施設の紹介

兵庫県立円山川公苑

「ココロ はずむ あそびに トライ。」

当公苑には、円山川に面した豊かな自然の中で、カヌー、カヤック、カッター等が体験できる施設があります。初心者の方でも、基本レッスンを受け、安全に体験をすることができます。今話題のSUP（スタンドアップパドルボード）が手軽に楽しめるのも当公苑の魅力です。また、小学校5年生対象の自然学校では、毎年200校を超えるご予約をいただいています。もちろん、学校行事やPTA活動、地域子ども会等の団体でのご利用も可能です。

その他、美術館、夏季のプール、冬季のアイススケートと、四季を通じて楽しめる施設となっています。

円山川公苑自然学校や各施設の様子は、SNSでご覧いただけます。



You Tube



@MARUYAMAGAWA.INSTA



お問合せ・申込先

〒669-6123 兵庫県豊岡市小島 1163
TEL 0796-28-3085 FAX 0796-28-3087
HP <https://www.maruyamagawa.com>

【但馬青少年本部構成団体 26団体】

日本ボーイスカウト但馬地区協議会
青少年育成運動推進指導員会
全但社会福祉協議会連絡会
こころ豊かな人づくり500人委員会但馬OB会
(一社)豊岡青年会議所
但馬社会教育委員連絡協議会
但馬地区県立学校長会
但馬スポーツ推進委員会
但馬教育事務所

ガールスカウト但馬地区協議会
但馬地区薬物乱用防止指導員協議会
但馬ブロック民生委員児童委員連絡会
但馬自治会
但馬教育委員会連合会
但馬PTA協議会
但馬中学校長会
兵庫県豊岡こども家庭センター
但馬県民局

但馬地区子ども会育成連絡協議会
但馬ブロック老人クラブ連絡協議会
兵庫県青年洋上大学但馬地区同窓会
但馬区長会連合会
但馬教育長会
但馬地区県立高等学校PTA連合会
但馬小学校長会
但馬方面警察署長会